

2020年度 第32回 全道U-15フットサル選手権大会 兼 JFA 第26回全日本U-15フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 開催要項

1. 主 旨 日本フットサル界の将来を担うジュニアユース年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、本大会を実施する。併せて、全日本 U-15 フットサル選手権大会北海道代表決定戦を兼ねる。
2. 名 称 2020年度 第32回 全道U-15フットサル選手権大会
兼 JFA 第26回全日本U-15フットサル選手権大会 北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、苫小牧市、苫小牧市教育委員会、公益財団法人苫小牧市スポーツ協会
6. 協 力 株式会社 モルテン
7. 期 日 2020年12月5日(土)、6日(日)
8. 会 場 苫小牧市総合体育館 住所: 苫小牧市末広町3丁目2-16 電話番号0144-34-7715
9. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。))に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④ 主体となるチーム以外の選手が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - (ア) 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
 - (イ) 合同するチームの選手は、2005年4月2日以降に生まれた選手であること。日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - (ウ) 極端な勝利目的の為の合同チームでないこと。
 - (エ) 合同チームとしての参加を北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - (オ) 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ 主体となるチーム以外の選手が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - (ア) 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
 - (イ) 合同するチームの選手は、2005年4月2日以降に生まれた選手であること。日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - (ウ) 極端な勝利目的の為の合同チームでないこと。
 - (エ) 合同チームとしての参加を北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - (オ) 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (6) 地区予選を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
- (7) 下記(公財)北海道サッカー協会フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合：登録料2,000円
 - ② サッカーチームの場合：登録料4,000円

10 参加チーム

参加チームは、各地区予選を勝ち抜いた15チーム及び開催地区に参加1枠を追加した16チームとする。

11. 大会形式

- (1) 全てノックアウト方式で行う。
- (2) 3位決定戦まで行う。

12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズは、原則として36m×18mとする。
- (3) 使用球は、モルテン製ヴァンタジオ フットサル4000(F9A4000)4号ボール
- (3) 競技者の数
 - ・競技者の数:5名
 - ・交代要員の数:9名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) ユニフォーム
 - ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と

明確に判別しうるものであること。

- ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

(8) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(9) キーパー用サポーターの色

今大会では、特に制限しない。

(10) 試合時間

24 分間(前後半各 12 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、10 分間とする。

(11) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

- ① 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
- ② 決勝及び 3 位決定戦において勝敗が決定しない場合は、6 分間(前後半各 3 分間の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは、5 分間とし、PK方式に入る前のインターバルは、1 分間とする。

(12) タイムアウトは、全てにおいて適用する。

14. 懲 罰

- (1) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、JFA 第 26 回全日本 U-15 フットサル選手権大会出場チームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等

参加料 40,000 円(消費税込)

16. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名、役員 4 名を上限とし、選手は本大会

の地区予選に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選に登録していない選手を記載できる。その場合、前述9参加資格に定める条件を満たしていなければならない。

- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てにE-mailで送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 40,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。なお、2020 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 各チームの出場停止処分未消化選手の有無について、懲罰処分についてのアンケートに記載の上、(B)宛にE-mailで送付すること。
- (6) 申込締切日 2020年11月17日(火) 17時まで 厳守
- (7) 追加・変更については、所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛にE-mailで送付すること。
追加・変更の手続きの期限は12月2日(水)17:00までとする。
- (8) 申込先 (A) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※チーム・選手登録番号を必ず記載のこと。
・地区予選結果(E-mail)
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・親権者同意書(郵送)
(B) 苫小牧地区サッカー協会
〒053-0022
苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル 4F
TEL 0144-82-9561 FAX 0144-82-9562
E-mail: tomakomai-fa@sunny.ocn.ne.jp
・参加申込書(E-mail)
・懲罰処分についてのアンケート
※選手登録番号を必ず記載のこと
・参加料 40,000 円(消費税込)
・大会参加料振込口座
銀行名: 苫小牧信用金庫 市役所出張所 支店
口座番号: 普通 1002886
口座名: 苫小牧地区サッカー協会
会長 明村 享(アケムラ キョウ)

17. 組合せ 参加申込締切後、(公財)北海道サッカー協会において抽選を行い決定する。なお、組み合わせ結果は下記の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
18. 帯同審判 本年度においては、帯同審判制をとらないこととする。
19. 監督会議 (1) 日時 : 2020年12月4日(金) 18時30分から
(2) 会場 : 苫小牧市総合体育館 会議室
(3) 参加者 : 監督1名とする。
20. 開会式 実施しない
21. 表彰及び閉会式 (1) 優勝、準優勝には表彰状及びトロフィーを、第3位には表彰状授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。

- (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
- 22 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 23 その他 (1) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示に等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
- (2) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
- (4) マッチコーディネーションミーティング
- ① 1回戦は、実施しない。
- ② 2回戦以降:各試合競技開始時間の60分前(ただし、第1試合は試合開始60分前)にMCM室にて行う。
- ③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、JFA認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
- (ア) 選手証の必要がある場合は提出を求め、必ず持参すること。
- (イ) FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む。)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を持参すること。
両チームのユニフォーム等の色を決定する(※決定時、選手にユニフォームを着用させてはならない。)
- (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
- (5) メンバー提出用紙
メンバー表は、各試合60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、大会運営本部へ提出すること。
- (6) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を、持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (7) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (8) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (9) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

- (10) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (11) 要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (12) 優勝、準優勝、第3位のチームには、2021年1月9日(土)～11日(月・祝)三重県／三重県営サンアリーナで開催されるJFA 26回全日本U-15フットサル選手権大会の参加を義務づける。なお、JFAが定める基準により、選手12名、役員2を上限にJFAがチームに交通費及び宿泊費の補助があります。

以上